

しえんぶ 支援部だより

しえんぶ 「支援部」です！よろしく！

今年度は、感染症予防のため、今までの学校生活の仕方が大きく変わり、子どもたちのストレスも増すと思われます。子どもたちが新しい学校生活に慣れ、安心して過ごすことができることを支援部としても一番に考え、支えていきたいと考えています。支援部は、保護者、職員、関係機関と連携しながら支援を行っています。ご心配なこと、お困りのことがあれば、どうぞご相談ください。

ここ 支えます



・子どもの実態に即した適切な指導や支援が行われるように、担任と共に諸検査などの実態把握を行います。

- ・子どもの教育的ニーズに応じて、担任と指導目標や内容等を検討し、指導体制や指導方法の工夫をします。
- ・保護者からの子育ての悩み、余暇の過ごし方、放課後支援等、生活全般に関わることについての相談を受けます。
- ・特別支援教育に関する情報提供も行います。

つなぎます

- ・支援会議を設定して協議したり、必要に応じて関係機関と連携したりして、解決を図ります。



てに 育てます



- ・全学部の「自立活動」の指導に担任と共に直接指導を行うなど、様々な形で関わります。
- ・中学部、高等部では、生徒の不安や悩みを直接聞くなど教育相談を行います。



じったいはあく おこな
実態把握を行っています

こくらみなみとくべつしえんがっこう
 小倉南特別支援学校では、お子さんのニーズに合った指導や支援を行うために、
 じったいはあく ひと しえんぶ たんにん しんりけんさなど おこな けんさけつか
 実態把握の一つとして、支援部と担任とで心理検査等を行っています。検査結果をもと
 かに課題や対応の仕方を整理し、日々の指導に生かしています。今年(ことし)は下の表(したのひょう)の予定(よてい)で
 おこな
 行(い)います。

けんさめい 検査名	たいしょう 対象	よてい 予定
じりつかつどうひょうかひょう 自立活動評価表	しょうがくぶ ねんせい ちゅうがくぶ こうとうぶたこう 小学部1年生、中学部、高等部他校 からの転入生(てんにゅうせい)	6・7月(がつ)
しゃかいせいかつのもりよくけんさ S-M社会生活能力検査	ぜんいん 全員	ぜんき 前期
たなか 田中ビネー知能検査または えんじょうじしき にゅうようじぶんせきてきはったつ 遠城寺式・乳幼児分析的発達 けんさ 検査	こうとうぶ ねん 高等部1年 ちゅうがくぶ ねん しょうがくぶ ねん ねん 中学部2年、小学部2年、5年	こうき 後期

※ その他(た)、PEP-Ⅲ、WISC-Ⅳ、DN-CAS、読み書き検査(よみかきけんさ)、言語評価等(げんごひょうかなど)、必要(ひつよう)に応(お)じて行(い)います。

ねが
スタッフです。よろしくお願いいたします！



さくねんど ひ つづ しえんぶ たんどう
 昨年度(さくねんど)に引き続き支援部(しえんぶ)を担当(たんとう)させていただきます。「新しい生活(あたらせいかつ)」スタイル(そ)に沿(そ)って安全(あんぜん)で楽しい学校(たのがっこう)になるよう保護者(ほごしゃ)の皆様(みなさま)と協力(きょうりょく)して子ども達(こどもたち)の支援(しえん)をしていき
 たいと思います。よろしくお願(ねが)いします。

こどもたち(こどもたち)が、安心(あんしん)・安全(あんぜん)に、楽しく学校生活(がっこうせいかつ)がおくれるように指導(しどう)や支援(しえん)を工夫(くふう)して
 いきたいと思(おも)います。こんな時(とき)だからこそ、子ども(こ)の笑顔(えがお)をたくさん引き出(ひきだ)したいと思(おも)います。

いつもと違(ちが)う日々(ひび)に戸惑(とまど)う子どもたち(こ)にとって、安心(あんしん)して過(す)ごせる楽しい学校(たのがっこう)になる
 よう一生懸命(いっしょうけんめい)支援(しえん)していきたいと思(おも)っています。よろしくお願(ねが)いします。

子どもたち(こ)一人ひとり(ひとり)が、楽しく明るく安全(あんぜん)に、そして健康第一(けんこうだいいち)に学校生活(がっこうせいかつ)を送(おく)
 ことができるように支援(しえん)をしていきたいと思(おも)います。子どもたち(こ)と一緒に笑顔(えがお)で頑張り(がんば)ます。よろしくお願(ねが)いします。

子どもたち(こ)が楽しく学校生活(がっこうせいかつ)を送(おく)れるように、支援(しえん)していきたいと思(おも)っています。子
 どもたち(こ)にたくさんの笑顔(えがお)を届(とど)けることができるよう、指導(しどう)の工夫(くふう)をして頑張り(がんば)ます。よ
 ろしくお願(ねが)いします。